



問題行動を未然防止! 育てる教育相談研修講座

茨城県教育研修センター 教育相談課 ☎0296-78-3219

「みんなニコニコ！ 楽しい学校づくりを目指して」

7月2日(火)の第1日に引き続き、10月16日(水)に「問題行動を未然防止！育てる教育相談研修講座 第2日」が実施されました。今回も小学校、中学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校の68人の教員が参加し、校種を越えて意見交換をしたり、一緒に体験プログラムに取り組んだりするなど、活発な交流が見られました。受講者からは、時折笑い声も聞かれるなど、終始笑顔で和やかに取り組んでいる様子が見られました。

○午前の講義・演習「授業に生かす教育相談」

教育相談と聞くと、授業以外の特別な場面で子供と教員が一对一でやる場面を想像しがちです。しかし、それだけが教育相談ではありません。子供たちにとって、1日の大半を占めるのが、授業時間です。その授業時間の中で子供たちを観察し、その時々の様子・状態を見取り、気になる子供がいたら、声をかけるのも教育相談と言えます。

そこで、授業中、気になる子供にどのように声をかけていけば良いのか、具体的にご講義いただいたのは、神田外語大学客員教授の嶋崎政男先生です。嶋崎先生からは、ユーモアを交えながら、カウンセリングマインドを生かした授業展開についてとてもわかりやすくご説明いただきました。

講義に対する受講者の感想には「嶋崎先生の講義がとても楽しかったです。嶋崎先生の講義を受けて、授業の中で子供に対する接し方がこれでいいんだと勇気づけられました。」「普段、何気なくやっていたことと、今回の講義内容がつながる部分があり、児童や保護者と関わる際の参考にしていきたいと思います。」等の記述が見られました。

今回学んだカウンセリングマインドを生かして日々の授業に取り組んでほしいと願っています。

○午後の講義・演習「育てる教育相談②『児童生徒の社会性を育む』」



午後は、講義の後、子供たちの立場に立って、「協力するために」「人間関係づくり」の二つのテーマで活動を行いました。

受講者の感想には「自分が体験することで、ピア・サポートの良さを実感できました。普段の授業や生活では見られない子供たちの良い面がわかるのではないかと感じました。」等の記述が見られました。

二日間の研修内容を日々の教育活動で実践していけば、問題行動等を未然に防止することにつながり、大勢の子供たちが学校でニコニコ楽しく過ごすことができるようになるのではないのでしょうか。これらの取組を広げていただければ幸いです。